

第6回 最先端医学研究セミナー

共催：第340回 筑波分子医学協会(TSMM)セミナー



カールツァイスから今までとは違う新たな
イメージング手法をご紹介します。



従来のPMT検出器に対して約2倍の量子効率
を実現した『GaAsP検出器』。

その次世代検出器を搭載した最先端 共焦点
レーザスキャン顕微鏡が切り開く新たな3D
イメージングの世界。

日 時

2012年2月13日(月) 17:00～18:00

場 所

医学系棟 4 階 482会議室

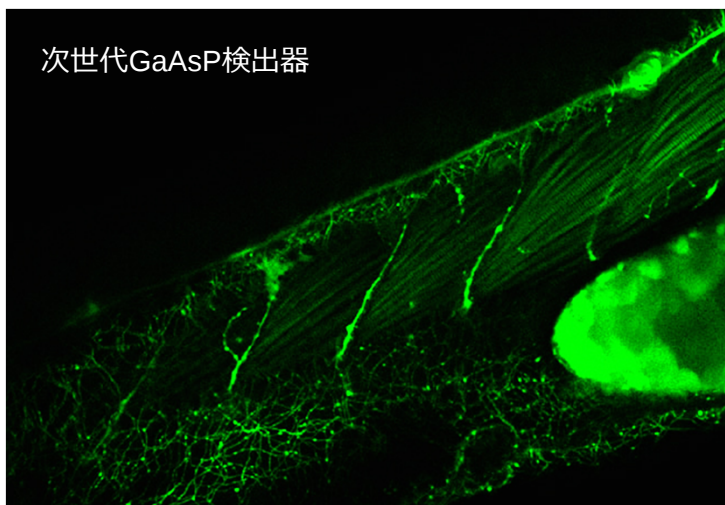
講 師

カールツァイス マイクロスコピー株式会社
特別顧問 石館 文善（新しい3D/4Dイメージングの世界）
プロダクトマネージャー 矢口 晶（最先端の顕微鏡による新しいアプローチ）

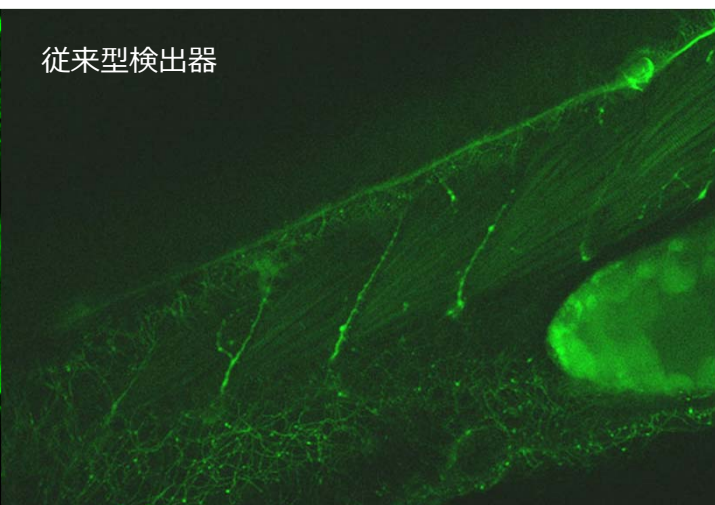
内 容

次世代 GaAsP検出器による多重蛍光分離、Scaleサンプルを利用したマルチフォトン
レーザを使わない超深部イメージング

次世代GaAsP検出器



従来型検出器



Zebrafish expressing Kaede, Specimen by Hideaki Mizuno, Brain Science Institute, Riken, Wako, Japan

※ 本セミナーは、最先端医学研究セミナー、人間総合科学研究科「医学セミナー」の単位に換算されます。
またTSMMセミナーは、医科学セミナーⅡに関連したセミナー(世話人：久武 幸司)でもあります。

連絡先：疾患制御医学専攻 大根田 修 / 生命システム医学専攻 熊谷 嘉人

共催：筑波分子医学協会(協会長 久武 幸司) HP：<http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/tsmm/>

TSMMセミナー担当：榎 正幸(3249)